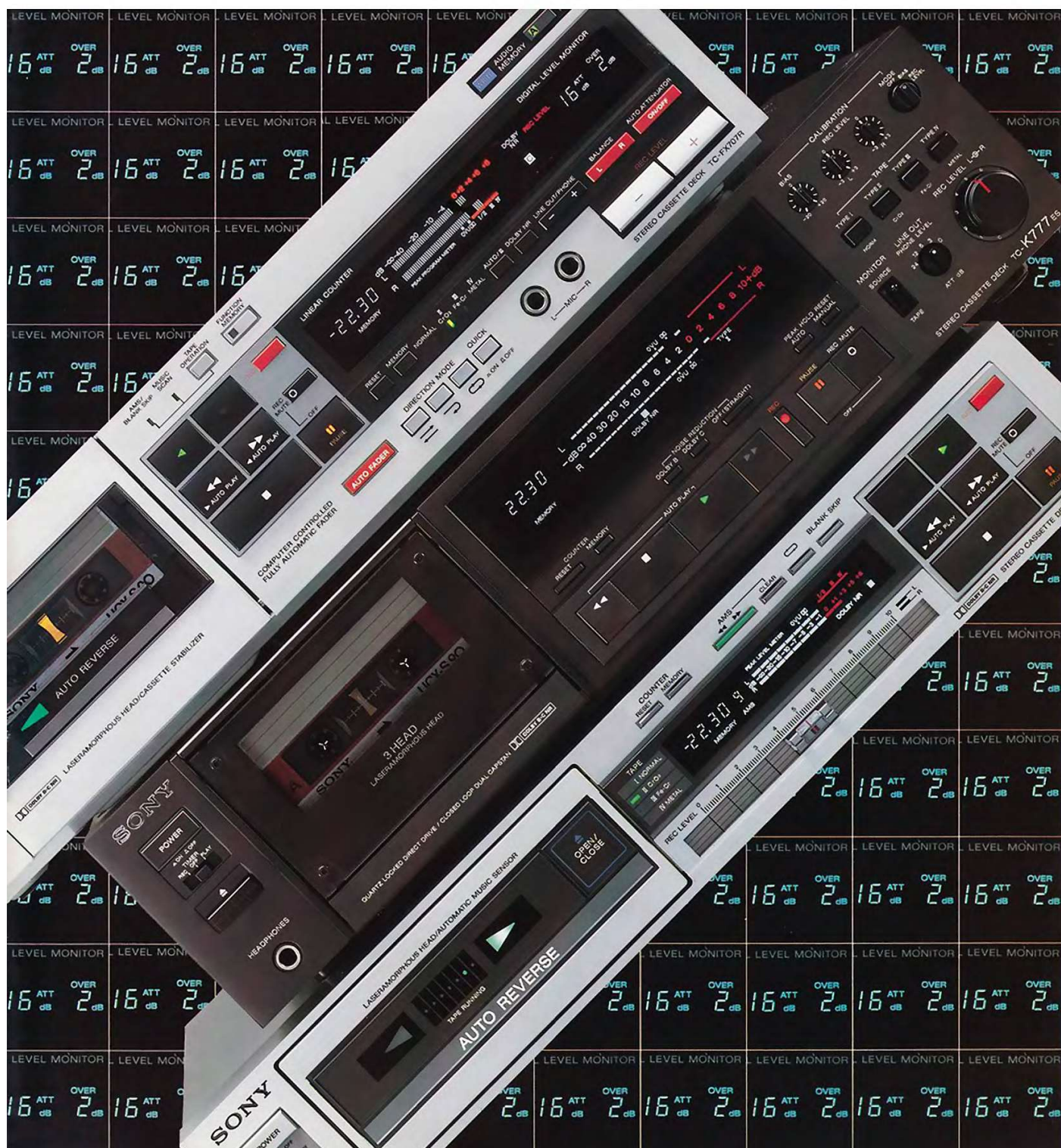


SONY®

カセットデッキ

総合カタログ

録音の楽しさを広げるデジックデッキと、ハイクオリティ目標を絞った“ES”シリーズを核に
デッキ作りに膨大なバックボーンを持つ、ソニーならではのラインアップで幅広いニーズにお応えします。





録音新時代。

またもやデジックデッキが
新しい流れを創り出した。

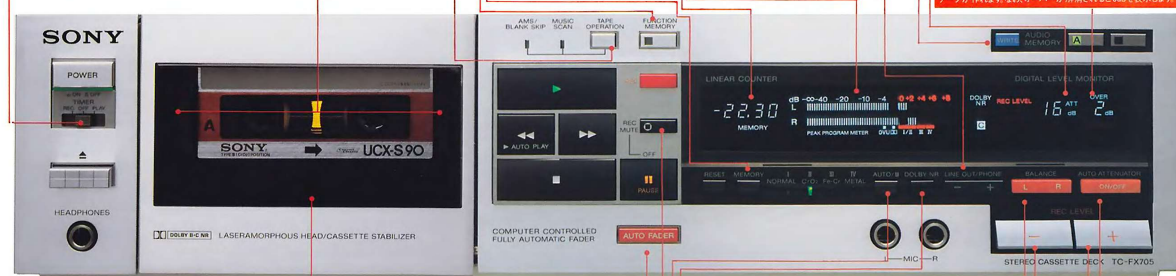
もっと凝った録音できたら...
というハード感覚には
録音機能満載のFX705とFX707R。
もっとハッピーに録れたら...
というライト感覚には
先進フォルムで使いやすいFX606R。
デジタルオーディオ時代にふさわしく、
明るく、楽しく付き合える
デジックデッキのデビューです。

オートアッテネーター/オートフェーダー/オーディオメモリー/ファンクションメモリー/カセットスタビライザーなどの新機能も満載。

Figure 10 shows the display of the 16 dB attenuator. The screen displays '16 ATT dB' and 'OVER 2 dB'.

デジタルレベルモニター

これは、オートアッテネーターOFFモードで録音時に、テープの推奨録音レベルを入力レベルが超えたとき、そのオーバー分を1dB単位でデジタル表示してくれる機能です。オーバーレベルがテープの能力などを考えて、許容範囲を超えていると判断した場合は、曲間などを利



Digic Deck 705

●ヘッド：直走・斜走・●モーター：DC・交流・●変速機：DC

ター1)●SN比:≦56dB,59dB(ドルビーOFF、ピークレベル,METALLICカセット)、72dB(ドルビーNR・Cタイプ)●周波数特性:≦30~17,000±3dB(METALLICカセット)●周波数範囲:≦20~19,000Hz(METALLICカセット)●ワンプラック:≦±0.06V/W Peak,0.04V WRMS●ひずみ率:≦0.5%(METALLICカセット)●大きさ:430(幅)×105(高さ)×275(奥行)mm●重量:5.1kg●消費電力:23W

*印は、日本電子機械工業会(EIA)規格に定められた測定法による値です。

レーザーアモルファスヘッド
ヘッドには、結晶構造をもたず磁気リニアリティに優れた新素材、アモルファス磁性合金をア材に使用したレーザーアモルファスヘッド搭載。素材の良さに加え、飛躍的に高まったヘッドギャンプの精度が相乗効果をもたらした。優れたS/N比と温度変動特性を確保し、

録音レベルをだんだん下げていくフェードアウト、反対に上げていくフェードインがワンテンと行えます。録音中AUTO FADER ボタンを押すとフェードアウトして録音ポーズに移行。録音ポーズからボタンを押すと自動的に設定レベルまでフェードインします。ライブ番組の拍手や自然な感じで終らせたい、逆に始めたいといったときなど、また、うっかり曲の頭を録りすぎたときなど、テープエンドまでにおかきおきするといったことも、この「FADER」ボタンで簡単にできます。

●リモコンプレイ(ジャックはリアパネルに装備)
別売ユニットRM-80(¥18,000)の使用によりワイヤレスで、RM-50(¥6,000)ではワイヤードで、RM-51(¥8,000)ではつま先操作で、難れた場所からF-X705をリモートコントロールできます。また、RM-65(¥3,000)の使用により、ソーのプレーヤーシステムと結合セナシンクプレイが行えます。

録音時、このボタンを押すと、約4秒間の無信号を作ったのち、自動的に録音ポーズに移行します。これを活用すれば曲間のそろったライブラリーが出来ます。

カセットテープ背面に設けられている模出し孔を利用して、テープのタイプに合ったバイアス/スイッチャーを自動設定し、同時にインジケーションションします。で、早戻し録音が開始できます。模出し孔のないTTCやTYPE III (Fe-Crポジション)テープにも対応できるように、強制切替ボタンも設けました。

左右ch間の録音レベルバランスをコントロールするボタンです。カートリッジ出力の左右アンバランスなどの補正に便利です。コントロールは1dBステップで、きめ細かく行えます。

ドルビーNR-Cタイプをベースに、さらに改良、発展させたのがドルビーNR-Cタイプ。Bタイプが5kHzで約10dB(ノイズを3分の1に低減)の効果で10分の1のに対し、Cタイプでは、その3割に相当する20dB(ノイズを10分の1に低減)の効果を発揮するほか、テープ飽和レベルを改善する回路も内蔵しています。これは、新開発のシンドリアープロセッサー1Cを使用。なお、ドルビー回路がONになると、自動的にMPXフィルターもON、FM放送のパスポート信号によりレベルが自動変動するのを防ぎます。

録音時および録音ポーズ時に、テープの推奨録音レベルを入力レベルが超えたとき、そのオーバー分を自動的に減衰してくれる機能。録り直しきくソースの録音では、録音ポーズ状態で、少し高めだと思われるレベルに、仮にセット、いったんならし演奏してやれば、自動的に最適値までレベルを下げてくれます。それからソースの頭に戻って録音を開始。全体に

録音レベルをコントロールするボタンです。コントロールは、アッテネーター0dB、つまり通常の録音ボリュームを最大に上げた状態から、アッテネーター-55dBまで1dBステップで、きめ細かく行えます。

※数値はアッテネーターの量を示していますので、+ボタンを押すときは減少し、-ボタンを押すと増加します。

さらに録再オートリバーブ機構も搭載
満身に録音する楽しさを携えて、
じっくりと録音の真髄にせまれる
デジックデッキFX707R。

00000000000000000000000000000000

Digic Deck 707R

TC-FX707R ¥79.800 (新製品)



▲ロートバテラルヘッドによる録再オーディオ
シンセ伝送のハイス機構、ロートバテラルヘッドによる録再オーディオ機構を応用し、これは16ビットのハイス機構に180°反転して往復とも同一の再生を行うというもの。4ギャップのヘッドを使って正方向から逆方向によって使用ヘッドが逆方向とたん音質まで変わってしまう、ということがある。その支持には、強度にすれば、音質変化も少ない。金を使えば、さらに、図解には精確なベアリングと一体化させることでたがは「ゼロクリア」を行う。両方向ともベスなヘッド動作を実現し、高度のハイス構造へが、長時間録音を可能にする。

⑧ディレクションモードスイッチ

④クイックリバーススイッチ
正方向から逆方向へのリバース動作時、このスイッチを押し、ヘッドは終端のリーダーテープ直前で反転し、時間約0.5秒のクイックリバースとなります。この機能は、

時はもちろん録音時にも作動しますので、留守録音など、
 生、
 中、
 高
 接オレレートできないときでも音切れ時間を最小限にとど
 た録音が行えます。(リーダーテープの検出には赤外線セ
 サーを使用していますので、リーダーテープの種類によって
 反応しないこともあります)

主な仕様 ●ヘッド：消光1、計測1 ●モーター：DCサーボモーター1、DC
 ーター1 ●SN比：●56dB, 59dB(ドルビーDFF、ピークレベル、MULTI-LC
 2)。2ch(ドルビーNR-C) ●周波数特性：●30 - 17,000Hzと3ch
 (MULTI-LC) ●周波数範囲：●20 - 19,000Hz(MULTI-LC) ●
 ●フリップ・フロッパー：●±0.06%(W Peak, 0.04%WRMS) ●ひずみ率：3m
 (MULTI-LC) ●サイズ：430(幅)×105(高さ)×275(奥行)mm ●
 ●5.2kg ●消費電力：76W
 ●DFF：日本電子株式会社(FX社)特許に基いた特許品に準拠します。

主な仕様 ●ヘッド:消去1,録写1 ●モーター:DCサーボモーター1, DC
クォーター1 ●S/N:≦56dB, 99dB(Drive) ●DF:ビークレール, METALLICカ
セット1, 7200rpm ●ドライブ:NR-Cタイプ ●周波数特性:20 - 17,000Hzと360
(METALLICカセット) ●周波数範囲:≦20 - 19,000Hz(METALLICカセ
ット) ●フー・フロッパー:≦0.06%W Peak, 0.04%WRMS ●ひずみ率:≦0.5
(METALLICカセット) ●最大:430°C(15) ×105(高) ×275(進行)mm, 重
さ:626g ●消費電力:2.6W
●対応:日本電子機械工業会(FEIA)規格の最大値に準拠した値を示す

カセットデッキの新しいフォルムを主張するリアスケーティング方式のカセットローディング採用。
基本性能の良さと多彩な機能で幅広いニーズに対応する、薄さ8cmのスリムなデジックデッキです。

カセットテープが、世に出現して20年。
その開発を担当した人たちの何人が
その関の要を十分理解してしまっ
たらば、会話の趣意なのために
開発されたカセットテープ。
それが今では、
堂々たるハイファイコンポーネントの一角。
これに類するものは多岐にわた
り、では従来のオーディオの概念だけで
は語れなくなってしまった。
すなわち、
ウーハーコン、コーポボ、カラケなど
新しい分野になってエリアを広げている。
一方、カセットテープとまで環境も変化。
コンパクト・ディスクの普及や
FM放送局の増加など、
カセットの高いニーズが
手放しに落ちるようになってきた。

このような時代にふさわしいデッキとは——
この間に答えるひとつの結論が
FX606Rです。

ソニーのコンパクト・ディスクプレーヤーのローディング方式としてすっかり定着したリアスケイティング方式を中心に、フォームをスーパースリムにまとめ、最新鋭のメカニズムとハイクオリティを搭載。新感覚のデッキエイジにビビッドにアピールします。



●ゾニーのCDプレーヤーでおなじみのリアステイティング方式によるカムコーティングを採用し、幅43mm、深さ8mmの超スリムなフォルムでまとめあげ、軽量化とデザイン性のアップ。

●オートバイラテラルヘッド方式による再生ヘッドのオートバイラテラル機構を採用。これは1個のヘッドを約180°の範囲に180°反転して往復動作し、ヘッドを再生ヘッドと送り出し、これにより、往復とも均一な音質を獲得。●金属組成が結晶構造でない新素材、アルファメタル合金をヘッドに使用し、レーザーアークメタルヘッドを搭載。前後9段階の出力が可能で、可能な限り低出力で再生し、無信号部が約10秒間キョクと自動的に早送りとなり、次の動作を探索。トランスミット機構を装備。両面にはまた、動作方向を示す、ター

ブゼンドに無音部が現れているテープでも、54は間を空
けずに連続再生が可能—本テープの最大54回
まで連続再生再生が可能な「デュブル」NR-B-C
タイプを搭載。しかも、新開発のシメドリープデュブル
に採用することで、音像定位置—段と同期化—テープ走
行速度を秒単位で表示するリミットシンクロン—いた
ん早送りして、テープエンドでカウンタリセット、巻き戻
し—ならしく再生を開始すれば、テープの残量とダイク
トに直読できる機能です—20—+8d(0dB)の最大
左右それぞれ13エレメントでカバーする2色FLPによるビ
デオプログラムモード—カセット—77音面に出される
という検出器を利用して、テープのタイプに合った1/4

イライザーを自動設定し、同時にインジェクションするオートブレードシステム、検出孔のないカセットにも、強制切替はボタンで対応。メモリーカウンターにはよりメモリー切替/プレイ/巻戻し後自動的に再生を開始するオートプレイ。オートプレイは方向も変えられる。定速時と早巻き時で段階的にスピードが変化するターナラウンドバックインジェクター。きめ細かなコントロールが行えるロングストロークスライドボリウム。ボリウムムフティングコントロール装置。オートブレードのRECムフティング。別売タイマーには連続録音録音/目覚まし再生。別売ユニットRM-70によりメモリーコントロール。別売RM-65の付いた、ソニーのプレーヤーシステムとのシクロアンプの活用可能。

再生オーディオ・ベース・ステレオ・カセットデッキ

Digital Deck METALLIC606R

TC-FX606R ¥69,800 〈新製品〉

主な仕様 ●ヘッド消去・録り●モーター・DCサーボモーター●S/N比●56db, 59db(フルビ・OFF、ビークレック・METALLIC606R)●32db(フルビ・ON・C-2タイプ)●周波数特性●30・17,000Hzと±3db(METALLIC606R)●周波数範囲●20・19,000Hz(METALLIC606R)●フリップ・フリップ●0・00005% Peak, 0.0005% WMS ●ひずみ●0.5% (DUAL CANT)●大信号・430dBm(×40dB)×3310MHz ●mm ●mm ●5.6kg ●消費電力●150W

●日本音響電子機器株式会社 1990年に開始された海外進出は6年です。

いつまでも色あせない技術を、クオリティを。ソニー“ES”

Extreme High Standard

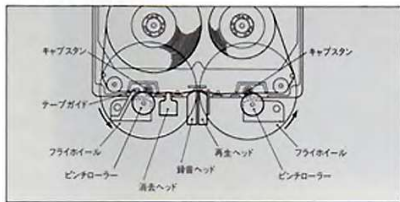
コンパクト・ディスクを始めとするオーディオソースのハイクオリティ化には、目を見はらされるものがあります。こうした潮流を真正面から捕え、ソニーカセットデッキのリファレンス、イコール現代のリファレンスとして創り上げたのがESシリーズ。ソニーがここまで言い切れるのは、30余年にわたって第一線でテープレコーダーを作り続けてきた、技術力の蓄積があればこそ。ソニーはESシリーズでfor DIGITALを高らかに宣言します。



“ES”シリーズに盛り込まれた、ソニー先進のテクノロジー。

クロースドループ・デュアルキャプスタン方式

ESシリーズに共通するワウ・フラッター特性の高さ、およびスペックには現れない音質のクリアさのベースとなっているのがクロースドループ・デュアルキャプスタン方式の導入です。これは、ヘッドを中心に配置された2組のキャプスタンとピンチローラーでテープをはさみこみ、テープ走行を安定させる方式。そのメリットは、①リールから伝わるテープ振動を断ち切り、ワウ・フラッター特性が向上。②テープの振動スパンが短かく区切れるのでモジュレーションノイズを可聴帯域外に追放できる。③2つのキャプスタン間のテープテンションを利用し、常に安定したヘッドタッチが得られる。など、オープンリール並みの走行精度をカセットデッキで得ることに成功したのです。



独立懸架型3ヘッド方式

カセットデッキの音質追求の過程で、避けて通ることのない関門が3ヘッド化の問題です。特性的に有利なことはわかっていても、録音ヘッドと再生ヘッドを分離構造とした方式ではどちらか片方にしかパッドが当たらず、かといって2つのヘッドを一体化したコンビネーションヘッドでは正確なアジマス調整が不可能になるなど、カセットテープの制約に縛られ

て3ヘッドの利点を十分に発揮することができませんでした。この2つの問題点を一挙に解決したのが、ソニー独自の独立懸架型録音/再生専用ヘッドです。構造的には、消去ヘッドも合せて3つのヘッドが独立しながら、占有スペースはコンビネーションヘッドと同等。両ヘッドに均一なヘッドタッチと高精度なアジマス調整が可能になりました。このヘッドの採用によって録音/再生両ヘッドにそれぞれ最適なギャップを配するという3ヘッド方式ならではの音質的な長所が、何の障害もなく取り入れられ、2ヘッド方式では得られないワイドな周波数特性が、ヘッド間の磁気干渉もなく発揮されるわけです。もちろん、録音同時モニターも可能です。

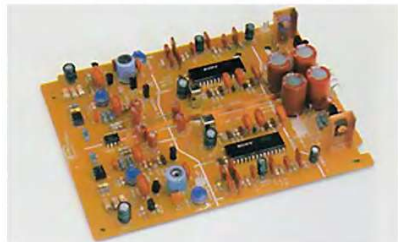
BSLグリーンモーター

モーターの回転精度もメカニズムの決め手です。音響機器用のモーターに要求される回転精度、安定性、静粛性、耐久性などを追求してきたソニーの結論というべきものが、トルクむらの原因となるスロットをなくし、ブラシも取り去ったシンプルな構造のBSLグリーンモーターなのです。ESシリーズでは、キャプスタン駆動用にこのBSLグリーンモーターを採用し、あくまでも滑らかな回転でカセットデッキの心臓部をしっかり支えています。



全段ツインモノ・DCアンプ構成

ESシリーズでは、とくに軽視されがちだったアンプ部にもソニーの技術力をフル投入。録音/再生アンプを全段L・Rツインモノコンストラクションとし、相互干渉を断ち、前・後段の干渉も極力抑えました。あわせてDCアンプ構成を採用、さらにヘッドと再生アンプをダイレクトに接続することで、カップリングコンデンサーによる音質劣化を防いでいます。



バイアス微調整、録音感度微調整

同じポジションのテープでも最適バイアス量は微妙に異なります。そこで、ESシリーズでは、使用するテープごとにきめ細かく調整できるよう、±20%の微調整ボリュームを設けました。K777ESとK666ESでは全てのポジションで、K555ESでは使用頻度の高いTYPE I/II/IIIの3つのポジションで調整可能です。また、K777ESとK666ESでは、ドルビーの効果を一層高めるため、テープの感度に応じた録音レベルの微調整も行えます。さらに、K777ESでは、これらの調整がメーター部を専用ディスプレイに切替えることで、グラフィカルに表示して、目で確認しながら行えます。

デッキの生命はあくまでも音質である、この命題に沿って、ソニー“ES”シ 長年蓄積された最新鋭のデッキ技術を惜しみなく投入、現在あるべ

音質最優先の設計思想をあらゆる面から具体化したソニーカセットデッキの最高峰モデルです。

●大きさはコンビネーションヘッドと同等でありながら、なおかつアジマス微調整が可能な独立懸架型3ヘッド方式
●録音/再生ヘッドには、結晶構造をもたない新素材、アモルファス磁性合金を使用したレーザーアモルファスヘッドを搭載
●ダイキャスト製のヘッド基台や振動を分散させるメカブロックにより、テープ走行系への振動を激減●ワウ・フラッター特性の向上とモジュレーションノイズの追放を実現し、常に安定したヘッドタッチが得られるクローズドループ・デュアルキャプスタン方式●モーターの回転軸をそのままキャプスタンにし、さらにクォーツロックでサーボすることにより、安定した回転特性を実現したクォーツロック・ダイレクトドライブ方式●音響用モーターとして優れた実績をもつBSLグリーンモーターを採用●キャプスタン駆動用、リール用ともBSLモーターを使用した2モーターシンプルメカニズム●キャプスタン駆動用BSLグリーンモーターに特殊フェライト磁石

を使用●操作ボタンは、軽く触れるだけで確実に動作するファインフェーザータッチオペレーション●全段ツイストによるDCアンプ構成●ヘッドと再生アンプをダイレクトカップリング、さらにデュアル差動2段SEPP回路として、信号変調要因を極力排除●アンプ部を支える電源部には、高性能特殊トロイダル・カッパレスコアによる電源トランスを採用●基本シャーシーにはオーディオ回路に磁気ひずみが生じること防ぐカップタイトを使用●全メッキ入出力端子、無酸素銅電源コードなど、高品質パーツを厳選して採用●ドルビーNR・B・Cタイプを搭載。しかも、新開発のシンメトリプロセスドルビーICを採用することで、音像定位が一段と明確化●ドルビーNRの効果を確認しながら録音時の同時モニターが可能●ドルビーNR・OFF時にはドルビー回路を完全にパスし、音の純度を確保●独立型MPXフィルタースイッチをリアパネルに装備●使用するテープごとに、微妙に異なる

適正バイアスとテープ感度をジャストでできるバイアス微調整/録音レベルキャリブレーション。調整用オシレーターも内蔵●テープ走行量を分秒単位で表示するリニア電子カウンター●-40dB～+10dBのワイドレンジをカバーするピークプログラムメーター。ダブルインジケーションのピークホールドは、オート/マニュアルリセット切替え可能●メモリーカウンターによるメモリーストップ/プレイ●巻き戻し後自動的に再生を開始するオートプレイ●インピーダンス変化の少ないアッテネーター切替え式ラインアウトレベル。ヘッドホン出力とも連動●オートスペースつきREC MUTE●別売タイマーによる連続留守録音/目覚まし再生●ワイヤード/ワイヤレス/フットリモコンなど、別売ユニットによる多彩なリモートコントロール●別売シンクロユニットRM-65の使用により、ソニーのプレーヤーとスタート/ストップのタイミングを合せたシンクロプレイが可能

コンボスタイル・ステレオ・カセットデッキ

TC-K777ES

¥168,000

主な仕様 ●ヘッド：消去1、録音1、再生1 ●モーター：リニアBSLモーター2 ●SN比：※57dB、61dB(ドルビーOFF、ピークレベル、METALLICカセット)、74dB(ドルビーNR-Cタイプ) ●周波数特性：※15～19,000Hz±3dB(METALLICカセット) ●周波数範囲：※10～20,000Hz(METALLICカセット) ●ワウ・フラッター：±0.035% W Peak、0.020% WRMS ●ひずみ率：※0.3%(DUADカセット) ●大きさ：430(幅)×105(高さ)×390(奥行)mm ●重さ：10.0kg ●消費電力：39W
※印は、日本電子機械工業会(EIAJ)規格に定められた測定法による値です。



K777ESの録音レベルキャリブレーション調整表示



リーズ・カセットデッキは徹底して音質を磨き抜き、 きデッキの姿を示唆します。

3モーター・独立3ヘッド、徹底した防振設計など、新たな到達点を示す“ES”シリーズの中核デッキです。

●大きさはコンベクションヘッドと同等でありながら、なおかつアジマス微調整が可能な独立懸架型3ヘッド方式
●録音/再生ヘッドには、結晶構造をもたず、磁気リニアリティに優れた新素材、アモルファス磁性合金をコア材に使用したレーザーアモルファスヘッドを搭載 ●ワウ・フラッター特性の向上とモジュレーションノイズの追放を実現し、常に安定したヘッドタッチが得られるクローズドループ・デュアルキャプスタン方式 ●モーターの回転軸をそのままキャプスタンにし、さらにクォーツロックでサーボすることにより、安定した回転特性を実現したクォーツロック・ダイレクトドライブ方式 ●音響用モーターとして優れた実績をもつBSLグリーンモーターを採用 ●キャプスタン駆動用モーターのほか、巻き取りリール、供給リールそれぞれに専用のBSLグリーンモーターを使用した3モーターシンプルメカニズム ●電子式バックテンションサーボ機構を搭載し、巻き始めと巻き終りの

テープ速度を均一化 ●ポーズボタンと早送り、または巻き戻しボタンを同時に押すことにより、テープの微少送りを可能とした、3モーター機ならではのキューイング機能 ●高精度なモーター制御による、高速2段変速・早送り/巻き戻し機構を採用 (C-60で約35秒間) ●徹底した防振設計をほどこした亜鉛合金ダイキャストメカブロック ●操作ボタンは、軽く触れるだけで確実に動作するファインフェーザータッチオペレーション ●全段ツインモノによるDCアンプ構成 ●ヘッドと再生アンプをダイレクトカップリング ●アンプ部に安定した電流を供給するFETバッファ電源 ●ドルビーNR・B・Cタイプを搭載。しかも、新開発のシンメトリックプロセスドルビーICを採用すること、音像定位が一段と明確化 ●ドルビーNRの効果を確認しながら録音時の同時モニターが可能。さらに、再生時にテープ側、録音時にソース側と、自動的に切替わるオートテープモニター機構を採用。マニュアル操作も可能 ●独

立型MPXフィルタースイッチ装備 ●使用するテープごとに、微妙に異なる適正バイアスとテープ感度をジャストアジャストできるバイアス微調整/録音レベルキャリブレーション ●テープ走行量を分秒単位で表示するリニア電子カウンター。テープ残量を直読できる減算機能つき ●-40dB~+8dBのワイドレンジをカバーするピークプログラムメーター。ダブルインジケーションのピークホールドは、約4秒間隔のオートリセット ●メモリーカウンターによるメモリーストップ/プレイ ●巻き戻し後自動的に再生を開始するオートプレイ ●ボリュームつきヘッドホン端子装備 ●オートスペースつきREC MUTE ●別売タイマーによる連続留守録音/目覚まし再生 ●ワイヤード/ワイヤレス/フットリモコンなど、別売ユニットによる多彩なリモートコントロール ●別売RM-65の使用により、ソニーのプレーヤーとスタート/ストップのタイミングを合せたシンクロプレイが可能。

コンボスタイル・ステレオ・カセットデッキ

TC-K666ES

¥120,000

主な仕様 ●ヘッド:消去、録音、再生 ●モーター:リニアBSLモーター3 ●SN比:※56dB、60dB(ドルビーOFF、ピークレベル、METALLICカセット)、73dB(ドルビーNR・Cタイプ) ●周波数特性:※25~19,000Hz±3dB(METALLICカセット) ●周波数範囲:※20~20,000Hz(METALLICカセット) ●ワウ・フラッター:※±0.04%W Peak, 0.025%W RMS ●ひずみ率:※0.5%(DUALカセット) ●大きさ:430(幅)×105(高さ)×285(奥行)mm ●重さ:16.5kg ●消費電力:38W
※印は、日本電子機械工業会(EIAJ)規格に定められた測定法による値です。



3モーター機の精度を支えるK666ESのダイキャストメカブロック(イラスト)



K777ESの設計ポリシーを随所に生かし、基本性能を磨いた“ES”シリーズのベーシック・デッキです。

●大きさはコンビネーションヘッドと同等でありながら、2つのヘッドにパッドが均一に当たり、なおかつアジマスの微調整が可能で独立懸架型3ヘッド方式 ●3ヘッド方式のメリットを最大限に生かすため、録音専用/再生専用ヘッドともに、コア材に、結晶構造をもたず、磁気リニアリティに優れた新素材、アモルファス磁性合金を使用。磁気飽和率が大きく改善されたため、SN比が高く、雑音の少ない高密度録音再生を可能にしたレーザーアモルファスヘッドを搭載 ●ワウ・フラッター特性の向上とモジュレーションノイズの追放を実現し、常に安定したヘッドタッチが得られるクローズドループ・デュアルキャブスタン方式 ●トルクむらの原因となるスロットをなくし、ブラシも取り去ったシンプルな構造のBSLグリーンモーターを採用 ●キャブスタン駆動用モーターにBSLグリーンモーターを、早送り用にはDCモーターを使用した2モーターシンプルメカニズム構成とし、信頼性を大幅にアップ ●

操作ボタンは、軽く触れるだけで確実に動作する、2モーターロジックコントロールならではのファインフェーザータッチオペレーション ●録音・再生フラットアンプを全段L・Rツインモノとして相互干渉を断ち、信号の流れに沿ったコンストラクション(回路設計)で、前段・後段の干渉も極力抑えたDCアンプ構成 ●再生ヘッドと再生アンプの間からカップリングコンデンサーを排除したダイレクトカップリング ●アンプ部に安定した電流を供給するFETバッファ電源 ●今までの10dB(3分の1にノイズを低減)効果のドルビーNR・Bタイプに加えて、20dB(10分の1にノイズを低減)効果のドルビーNR・Cタイプを搭載 ●ドルビーNRの効果を確認しながら録音時の同時モニターも可能な、3ヘッド機ならではのソース/テープモニター切替えスイッチ ●FM放送のパイロット信号をカットし、ドルビーNRの誤動作を防ぐ独立型MPXフィルタースイッチ ●TYPE I (NORMAL) / II (CrO₂) / III (Fe-

Cr)の3ポジションに対応する、±20%のバイアス可変ボリュームを装備し、きめ細かな調整が可能 ●テープ走行量を分秒単位で表示するリニア電子カウンター。テープ残量を直読できる減算機能つき ●-40dB ~ +8dBのワイドレンジをカバーするピークプログラムメーター。ダブルインジケーションのピークホールドは、約4秒間隔のオートリセット ●メモリーカウンターによるメモリーストップ/ブレイ ●巻き戻し後自動的に再生を開始するオートブレイ ●ボリュームつきヘッドホン端子装備 ●約4秒間の無信号部を作り、自動的に録音ポーズに移行するオートスペースつきREC MUTE ●別売タイマーによる連続留守録音/目覚まし再生 ●ワイヤード/ワイヤレス/フットリモコンなど、別売ユニットによる多彩なリモートコントロール ●別売RM-65の使用により、ソニーのプレーヤーとスタート/ストップのタイミングを合せたシンクロブレイが可能

コンボスタイル・ステレオ・カセットデッキ

TC-K555ES

¥89,800

主な仕様 ●ヘッド: 消去1、録音1、再生1 ●モーター: リニアBSLモーター1、DCモーター1 ●SN比: ※56dB、60dB(ドルビーOFF、ピークレベル、METALLICカセット)、73dB(ドルビーNR・Cタイプ) ●周波数特性: ※25 ~ 18,000Hz ±3dB(METALLICカセット) ●周波数範囲: ※20 ~ 20,000Hz(METALLICカセット) ●ワウ・フラッター: ※±0.06%W Peak、0.04%WRMS ●ひずみ率: ※0.5%[QUADカセット] ●大きさ: 430(幅)×105(高さ)×285(奥行)mm ●重量: 6.1kg ●消費電力: 22W
※印は、日本電子機械工業会(EIAJ)規格に定められた測定法による値です。



K555ESほか、ESシリーズに採用されたレーザーアモルファスヘッド



コンピュータ制御を最大限活用した3ヘッド・デジックデッキ。



コンボスタイル・ステレオ・カセットデッキ

TC-FX1010

¥108,000

主な仕様 ●ヘッド:消去I、録音I、再生I ●周波数特性:※25~18,000Hz ± 3dB (METALLICカセット) ●大きさ:430(幅)×105(高さ)×330(奥行)mm ●重さ:8.0kg
※印は、日本電子機械工業会(EIAJ)規格に定められた測定法による値です。

●最適な録音/再生条件を4つまで記憶できるステイタスメモリー ●テープごとに録音バイアスと感度を自動調整するオートキャリブレーション ●自動的にオーバーレベルを抑えるオートアッテネーター ●3ヘッドの新しいモニター形式セルフモニター ●ドルビーNR・B-Cタイプ ●減算機能つきリニア電子カウンター ●別売ユニットによるリモコン可能 ●すべての操作をシートキータッチ化 ●オートスペースつきREC MUTE ●タイマースタนด์バイスイッチ

ブランクスキップ装備の再生オートリバーズ・デジックデッキ。



再生オートリバーズ・ステレオ・カセットデッキ

TC-FX505R

¥55,000

主な仕様 ●ヘッド:消去I、録音I ●周波数特性:※30~17,000Hz ± 3dB (METALLICカセット) ●大きさ:430(幅)×105(高さ)×275(奥行)mm ●重さ:4.6kg
※印は、日本電子機械工業会(EIAJ)規格に定められた測定法による値です。

●ロートバイラテラル方式による再生オートリバーズデッキ ●テープエンドなど約10秒間以上無信号部が続くと早送りして次の曲を探すブランクスキップ ●曲の頭だけを約10秒間ずつつぎと再生し、内容のチェックに便利なミュージックスキャン ●今聴いている曲、あるいは次の曲の頭出しを行うAMS ●レーザーアモルフアスヘッド搭載 ●ドルビーNR・B-Cタイプ ●別売ユニットによるリモコン可能 ●オートスペースつきREC MUTE ●タイマースタนด์バイスイッチ

リニアスケイティング方式の再生オートリバーズデッキ。



再生オートリバーズ・ステレオ・カセットデッキ

TC-V7

¥68,000

主な仕様 ●ヘッド:消去I、録音I ●周波数特性:※30~15,000Hz ± 3dB (METALLICカセット) ●大きさ:355(幅)×80(高さ)×280(奥行)mm ●重さ:5.0kg
※印は、日本電子機械工業会(EIAJ)規格に定められた測定法による値です。

●ロートバイラテラル方式による再生オートリバーズデッキ ●無信号部が約10秒間以上続くと早送りして次の曲を探すブランクスキップ ●曲の頭だけを約10秒間ずつつぎと再生するミュージックスキャン ●前後9曲の頭出しが可能なAMS ●レーザーアモルフアスヘッド搭載 ●ドルビーNR・B-Cタイプ ●減算機能つきリニア電子カウンター ●別売ユニットによるリモコン可能 ●操作部をシートキータッチ化 ●オートスペースつきREC MUTE ●タイマースタนด์バイスイッチ

B5版サイズで1.7kg。ポータブル「デンスケ」。



ポータブル・ステレオ・カセットレコーダー

TC-D5M

¥105,000 付属:キャリングベルト

主な仕様 ●ヘッド:消去I、録音I ●周波数特性:30~17,000Hz ± 3dB (METALLICカセット) ●大きさ:237(幅)×48(高さ)×168(奥行)mm ●重さ:1.7kg(乾電池含む)

●ダイレクトドライブと同じサーボ効果をもつキャブスタンサーボ・コントロール方式 ●アンチローリング ●ポータブルタイプに適した小型、低消費電力で、強力なトルクが得られるコレスモーター ●生録音でメタルテープの持ち味を最大限に発揮するため、S&Fヘッドを採用 ●ダイナミックレンジの広い録音を行うため、DC-DCコンバーターを内蔵 ●ドルビーNR・Bタイプ ●ピークインジケーター

多彩な複合プレイが楽しめるデジックデッキ。



コンボスタイル・ステレオ・カセットデッキ

TC-FX600

¥59,800

主な仕様 ●ヘッド:消去I、録音I ●周波数特性:※30~17,000Hz ± 3dB (METALLICカセット) ●大きさ:430(幅)×105(高さ)×275(奥行)mm ●重さ:5.6kg
※印は、日本電子機械工業会(EIAJ)規格に定められた測定法による値です。

●カウンターメモリー、前後9曲までの頭出しを行うAMS、繰り返し再生のリビートを組合せた、多彩な複合プレイが可能 ●レーザーアモルフアスヘッド搭載 ●ドルビーNR・B-Cタイプ ●減算機能つきリニア電子カウンター ●テープエンドを数分前に知らせるプリエンドウインカー ●ヘッドと再生アンプをダイレクトカップリング ●別売ユニットによるリモコン可能 ●主要操作部をフェザータッチ化 ●オートスペースつきREC MUTE ●タイマースタนด์バイスイッチ

キュー&レビュー機能つきデジックデッキ。



コンボスタイル・ステレオ・カセットデッキ

TC-FX200

¥37,800

主な仕様 ●ヘッド:消去I、録音I ●周波数特性:※30~15,000Hz ± 3dB (METALLICカセット) ●大きさ:430(幅)×105(高さ)×275(奥行)mm ●重さ:4.2kg
※印は、日本電子機械工業会(EIAJ)規格に定められた測定法による値です。

●耳で確かめながら、早送り/巻き戻しモードで聴きたい曲の頭出しや、無信号部が検出されるキュー&レビュー機能 ●装着テープのポジションを、検出孔を利用して自動的にセットするオートテープセクター、検出孔のないテープにはマニュアルで対応 ●ドルビーNR・Bタイプ ●巻き戻し後、自動的に演奏を始めるオートプレイ ●きめ細かく録音レベルが調整できるロングストロークスライドボリューム ●オートスペースつきREC MUTE ●タイマースタนด์バイスイッチ

シンプルな操作で使いやすい、リバティサイズのデッキ。



コンボスタイル・ステレオ・カセットデッキ

TC-V3

¥44,000

主な仕様 ●ヘッド:消去I、録音I ●周波数特性:※30~15,000Hz ± 3dB (METALLICカセット) ●大きさ:355(幅)×105(高さ)×245(奥行)mm ●重さ:4.0kg
※印は、日本電子機械工業会(EIAJ)規格に定められた測定法による値です。

●今聴いている曲、あるいは次の曲の頭出しを行うAMS ●装着テープのポジションを、検出孔を利用して自動的にセットするオートテープセクター、検出孔のないテープにはマニュアルで対応 ●テープのヒスノイズを低減するドルビーNR・B-Cタイプ ●巻き戻し後、自動的に演奏を始めるオートプレイ ●きめ細かく録音レベルが調整できるロングストロークスライドボリューム ●オートスペースつきREC MUTE ●タイマースタนด์バイスイッチ

デッキ水準の高性能機、ウォークマン・プロフェッショナル。



ポータブル・ステレオ・カセットレコーダー

WM-D6

¥60,000 付属:接続コード、キャリングベルト、キャリングケース

主な仕様 ●ヘッド:消去I、録音I ●周波数特性(EIAJ):40~15,000Hz ± 3dB (METALLICカセット) ●大きさ:170(幅)×38(高さ)×93(奥行)mm ●重さ:640g(乾電池含む)

●コンポデッキなみの低ワウフラッター0.04% (WRMS)を実現したクォーツロック・キャブスタンサーボを採用 ●再生時にテープ速度を±4%微調整できるテープスピードチューニング ●ドルビーNR・Bタイプ内蔵 ●メタルテープ対応 ●入力ステレオミニジャック(LINE/MIC切替え)と、出力ステレオミニジャック装備 ●マニュアル録音レベルコントロール ●オートシャットオフ&オートオフ

新しいミュージックソース、コンパクト・デスク

新しい録音方式、デジタルレコーディングシステム

ソニーは、この超ハイファイサウンドを、より多くの方のものとするため、
一層、デジタルオーディオを推進して行きます。

DIGITAL

①
ザ・ファースト機“CDP-701ES”の設計思想を継ぎ、
すべて新しいレベルな“ES”シリーズのメインモデル。
コンパクト・デスク型

CDP-501ES
¥168,000 (ワイドサイズは¥168,000)

●最高周波数: 18 - 20,000Hz (0.5dB) ●ダイナミックレンジ: 90dB以上
●オフ・フロッパー: 固定倍率17倍 ●大きさ: 430(幅) × 100(高) × 132(奥行)mm ●重さ: 1.5kg

②
コンパクト・デスク型、小型オーディオシステムにフィット、
手軽に楽しめるシンプル操作のパーソナルモデル。

CDP-11S
¥115,000 (新製品)

●最高周波数: 18 - 20,000Hz (0.5dB) ●ダイナミックレンジ: 90dB以上
●オフ・フロッパー: 固定倍率17倍 ●大きさ: 395(幅) × 95(高) × 134(奥行)mm ●重さ: 0.9kg

③
CDが知り合いのフォーマットなら、ここまでできた。
コンシューマーモデルのザ・ファースト機。

CDP-701ES
¥260,000

●最高周波数: 18 - 20,000Hz (0.5dB) ●ダイナミックレンジ: 90dB以上
●オフ・フロッパー: 固定倍率17倍 ●大きさ: 430(幅) × 100(高) × 132(奥行)mm ●重さ: 1.5kg ●対応フォーマット: CDD (12倍速)可能

④
’82年10月発売開始以来、長年にわたって、
ベータセラーの間に占拠するCDプレーヤーの標準モデル。

CDP-101
¥168,000

●最高周波数: 18 - 20,000Hz (0.5dB) ●ダイナミックレンジ: 90dB以上
●オフ・フロッパー: 固定倍率17倍 ●大きさ: 430(幅) × 100(高) × 132(奥行)mm ●重さ: 1.5kg ●対応フォーマット: CDD (12倍速)可能

⑤
CDの音と機能性の魅力を一役とスチームアップ。
CDプレーヤーとCDプレイヤーと合わせたパーソナルモデル。

CDP-111
¥145,000

●最高周波数: 18 - 20,000Hz (0.5dB) ●ダイナミックレンジ: 90dB以上
●オフ・フロッパー: 固定倍率17倍 ●大きさ: 430(幅) × 100(高) × 132(奥行)mm ●重さ: 1.5kg ●対応フォーマット: CDD (12倍速)可能

⑥
AMSやレーザージャケータ、更に100倍まで
コントロールできるリモコンも付属。

RM-101 ¥10,000

●使用可能機種: CDP-101, CDP-101ES

⑦
デジタル曲やタイムアップレベルの調整も可能な
多機能リモコンも付属。

RM-111 ¥10,000

●使用可能機種: CDP-111, CDP-101ES (付属)

⑧
プロフェッショナル用プロセッサと同じ16ビットを搭載。
ビジュアライズ、デジタル録音ができるPCMプロセッサ。

PCM-701ES
¥168,000

●最高周波数: 18 - 20,000Hz (0.5dB) ●ダイナミックレンジ: 90dB以上
●S/N: 111 ●オフ・フロッパー: 固定倍率17倍 ●大きさ: 430(幅) × 100(高) × 132(奥行)mm ●重さ: 1.5kg ●対応フォーマット: PCM (16ビット)可能

⑨
ソニーの小型化技術が生んだコンパクト・デスク型、
オーディオとビデオを結合させて、デジタル録音にチャレンジ。

PCM-F1
¥260,000 (新製品)

●最高周波数: 18 - 20,000Hz (0.5dB) ●ダイナミックレンジ: 90dB以上
●S/N: 111 ●オフ・フロッパー: 固定倍率17倍 ●大きさ: 430(幅) × 100(高) × 132(奥行)mm ●重さ: 1.5kg ●対応フォーマット: PCM (16ビット)可能

⑩
ドラム・アップを瞬間に記録した、
デジタル録音用ベータカセット。

L-250P / L-500P
¥3,200 ¥4,000



聴きたい順に長時間連続再生が自慢のステレオ・カセットプレーヤー「カセットバンク」。



ステレオ・カセットプレーヤー

MTL-10¥49,800

●録音済みのカセットテープを最大10巻まで収納し、聴きたい順に連続演奏するステレオ・カセットプレーヤー ●どのテープからでも、テープの順序に関係なく演奏順序を指定できるランダムメモリー機能。同一テープの連続指定も可能 ●ヘッドが180°回転するオートバイテラルヘッド方式によるオートリバース機構を採用し、A面とB面の音質差を追従 ●約10秒間以上の無信号部が検出されると、早送りして次の曲の頭を探すジャンプスキップ ●今聴いている曲、または次の曲の頭出しが素早く行えるAMS機能を装備 ●ドルビーNR・Bタイプ搭載

主な仕様 ●ヘッド:再生I ●モーター:DCサーボモーターI ●SN比:※55dB、58dB(ドルビーOFF、ピークレベル、METALLICカセット)、65dB(ドルビーNR・Bタイプ) ●周波数特性:※30~16,000Hz±3dB(METALLICカセット) ●フリップ・フロッパー:※±0.1%W Peak, 0.07%WRMS ●ひずみ率:※0.5%(DUACカセット) ●大きさ:355(幅)×105(高さ)×280(奥行)mm ●重さ:5.7kg ●消費電力:9W

●印は、日本電子機械工業会(EIAJ)規格に定められた測定法による値です。

●ボディカラーはブルー、シルバー、レッドの3色です。

よりクリエイティブなレコーディングのために……。

*ES*シリーズデッキとベストマッチングがとれるマイクロホンアンプ。



ステレオ・マイクロホンアンプ
MX-1000ES
.....¥53,000

主な仕様 ●入力:4系統 ●出力:2系統 ●周波数特性:10Hz~150kHz±3dB ●ひずみ率:0.005% ●入力換算ノイズレベル:-130dB(マイク入力、IS A) ●入力端子:マイクLINE IN ●出力端子:LINE OUT ●大きさ:430(幅)×55(高さ)×340(奥行)mm ●重さ:3.2kg ●消費電力:8W

自分の好みに合わせてサウンドを操るグラフィックイコライザー。



グラフィックイコライザー
SEQ-11
.....¥49,800

●L、R独立11バンド分割のグラフィックイコライザー ●±12dBと±6dBのイコライザーレベル切替えスイッチ ●レコードの音を聴きながら、同時にテープ編集が可能な録音切替えスイッチを装備 ●テープデッキを2台接続可能
主な仕様 ●大きさ:430(幅)×105(高さ)×280(奥行)mm ●重さ:4.0kg

サウンドプレイ派、マルチトラック派のあなたに……。



音づくりに必要な機能を満載。
オールインワンの「ミュージックジム」。

サウンドプロセッサー
PRS-2121¥128,000

●再生専用のA、録音/再生のBデッキからなるツインデッキ部 ●入力4chのサウンドミキサー搭載 ●パンポット/バランスつまみ ●エコー内蔵 ●9分割グラフィックイコライザー ●20W+20Wのアンプ部 ●大きさ:405(幅)×435(高さ)×195(奥行)mm ●重さ:11.8kg



手軽に本格的な多重録音が楽しめる。
「スタジオラボ」シリーズの多重録音デッキ。

マルチレコーディング・カセットデッキ
MU-D11¥95,000

●簡単な操作で多重録音可能なサウンド・オン・サウンド機構 ●正確な頭出しが行えるキューイング機構 ●フット・スイッチ付 ●ドルビーNR・Bタイプ搭載 ●ピッチ調整が可能なチューニング機構 ●パンポット装備 ●大きさ:420(幅)×150(高さ)×365(奥行)mm ●重さ:6.0kg

デッキの機能を広げるアクセサリ



グラフィックイコライザー
SEH-22¥19,800
周波数帯域を9分割、それぞれ±10dB増減可能。スペースサウンド装備。幅215mm・高さ45mmのコンパクトサイズ。



ステレオヘッドホン (新製品)
MDR-80 II¥10,500
30mmφ・AIIRシリーズの最高級モデルです。16~24,000Hzという再生周波数帯域を実現。音楽の息吹を伝えます。



ステレオマイクロホン
ECM-989¥68,000
カプセル部とコントロール部が分離するセパレート構造のMS方式高級ステレオマイクロホン (標準プラグ2)



ボーカル用マイクロホン
F-V50T¥5,900
新聞発音専用ユニットの採用で力強さとともにメカの良い音を実現。



メインテナンス総合キット
KK-100¥13,000
デッキのヘッド、ピンチローラーや、アンプ等の接続端子、ピンプラグ清掃用のクリーニング用品とヘッドレシーバー。



カセットテープ消磁器
BE-100¥10,800
メタルテープをはじめとする、すべてのカセットテープを高速消去できるワインダー式テープ消磁器。



プログラムタイマー
PT-D3¥21,800
ON/OFF予約は1日4組、単独予約な1日8回のタイムセットが可能。タイムリスト、ロックなど多機能タイマー。



ワイヤレス・リモコンユニット
RM-80¥18,000
ソニーのロックコントロール・カセットデッキに使えるワイヤレス・リモートコントロール・ユニット。



リモートコントロールユニット
RM-50¥6,000
オートスペースつきREC/MUTE機能もついたスリムなリモートコントロール・ユニット。長さ5m。



フット・リモコンユニット
RM-51¥8,800
REC/MUTE機能も含め10モードのリモコン操作が可能。先操作のフット・リモートコントロール・ユニット。



リモートコントロールユニット
RM-70¥7,000
リバー操作も可能な、フェーダー・タッチのリモートコントロール・ユニット。(TC-FX707R/FX606R/FX505R/V7用)



シンク・リモコンユニット
RM-65¥3,000
プレーヤーシステムとデッキとのシンクロプレイが楽しめるリモートコントロール・ユニット。

デッキとともに育てたソニーのテープ



Metal-ESカセット (近日発売)
(TYPE IV/METALポジション)
Metal-ES 46(往復46分).....¥850
Metal-ES 60(往復60分).....¥1,050
Metal-ES 90(往復90分).....¥1,400
DUADカセット (TYPE III/Fe-Crポジション)
DUAD 46(往復46分).....¥650
DUAD 60(往復60分).....¥800
DUAD 90(往復90分).....¥1,200
UCX-Sカセット (TYPE II/CrO₂ポジション)
UCX-S 46(往復46分).....¥650
UCX-S 60(往復60分).....¥800
UCX-S 90(往復90分).....¥1,200

UCXカセット (TYPE II/CrO₂ポジション)
UCX 46(往復46分).....¥600
UCX 60(往復60分).....¥750
UCX 90(往復90分).....¥1,050

NEW AHFカセット (TYPE I/NORMALポジション)
NEW AHF 46(往復46分).....¥500
NEW AHF 60(往復60分).....¥650
NEW AHF 90(往復90分).....¥950

BHFカセット (TYPE I/NORMALポジション)
BHF 46(往復46分).....¥450
BHF 60(往復60分).....¥550
BHF 90(往復90分).....¥800
BHF 120(往復120分).....¥1,100

音楽ジャンル別テープ
Rock
(TYPE II/CrO₂ポジション)
Rock 54(往復54分).....¥700
Rock 84(往復84分).....¥950

Pops
(TYPE I/NORMALポジション)
Pops 54(往復54分).....¥600
Pops 84(往復84分).....¥800

Classic
(TYPE I/NORMALポジション)
Classic 54(往復54分).....¥650
Classic 74(往復74分).....¥800

●「デックス」は、ソニー株式会社の登録商標です。●WALKMANはソニー株式会社の登録商標です。●ドルビーとDDマークは、ドルビー研究所の登録商標です。
●あなたがラジオ放送やレコード、録音物などから録音したものは個人として楽しむなどの場合は著作権法上、権利者に無断では使用できません。●仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

●製品本体には保証書が添付されています。お求めの販売店で所定事項を記入した保証書を必ずお受けとってください。
●テープレコーダーの補修用性能部品の最低保有期間は製造切後6年です。

●カタログの記載内容:1983年11月 現在

ソニー株式会社
ショールーム
お客様ご相談センター
〒141 東京都品川区北品川6-7-35
東京/銀座数寄屋楼ソニービル
大阪/南区心斎橋筋ソニータワー
東京/(03)448-3311
大阪/(06)251-5111
名古屋/(052)232-2611

ソニー商品販売店

このカタログの内容について、詳しくお知りになりたい方は、お近くのソニー商品販売店におたずねになるか、当社のお客様ご相談センターにお問合ください。

1983年11月印刷 CVSY-1 Printed in Japan(84991274)



各種のお支払い方法を用意しております。店頭でお気軽にご相談ください。